

企業版ふるさと納税のご案内

三沢空港の利用者が、安心して利用できる駐車場を整備します！

11 住み続けられるまちづくりを



◆ 三沢空港駐車場整備事業

三沢空港第1駐車場が手狭になったため、空港利用者が安心して利用できる駐車場の整備を行います。

1. 整備概要：三沢空港駐車場整備事業（概算費用 約3.5億円）
（照明施設整備、歩行者・車両の動線の連続性確保、バリアフリー化（勾配・段差解消など）、案内看板設置ほか）
2. 計画年度：R5年度 基本計画、R6年度～ 実施設計・工事
3. 財 源：寄附金を建設事業に充当する予定

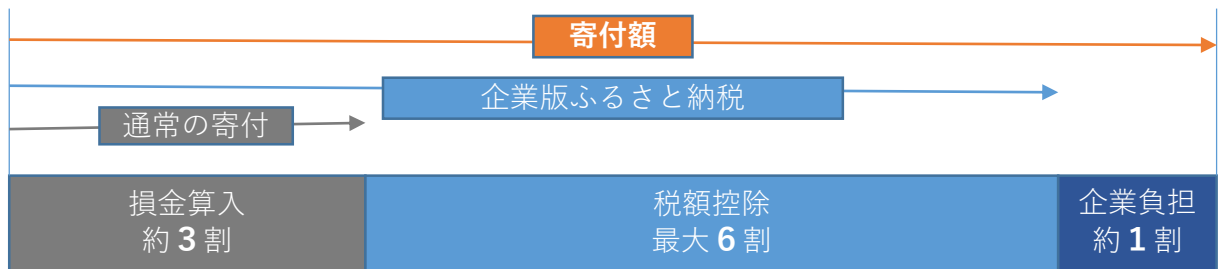


企業版ふるさと納税って？

企業版ふるさと納税の概要

平成28年度に創設された企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、令和2年度税制改正により拡充された税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されます。



例 1,000万円寄付すると、最大900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税

寄付額の4割を税額控除。（法人住民税法人税割額の20%が上限）

②法人税

法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。（法人税額の5%が上限）

③法人事業税

寄附額の2割を税額控除。（法人事業税額の20%が上限）

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

制度活用にあたっての留意事項

- 1回あたり10万円以上の寄付が対象となります。
- 三沢市に本社が所在する企業からの寄付は対象外となります。
- 寄付の代償としての経済的利益供与は禁止されています。（補助金の交付、入札の便宜など）

「企業版ふるさと納税」活用のメリット

- SDGsやESGへの寄与
- 創業地等への地域への恩返し
- 事業への貢献
- 企業のPRとイメージアップに
- 三沢市や関係機関等との新たなパートナーシップの構築

